

基本理念	基本目標	分野	福祉課題	福祉課題の実情	具体的な取り組み（条件づくり）	校区社協としての取り組み
ことも・大人・高齢者 みんなで手をつなぎあう 花のまち 田迎西校区	安心して暮らせるまち	高齢者	<ul style="list-style-type: none"> ・孤立防止と社会参加 ・校区や町内での活動が減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・外に出るのがおっくう ・サロン会場まで足を運ぶ事が出来ない ・コロナ禍により、集いの場の中止や人との交流が減った 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいいきいきサロンにて健康講話を実施する ・いきいき百歳体操の開催と参加の広報 ・日頃からの声かけや見守り、近所付き合いを大切さを広める 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロンを実施 ・日頃からの声掛け見守り（老々世帯・独居） ・ささえりあとの連携 ・集いの場の啓発 ・ふれあいいきいきサロン等での交流
		障がい児・者	<ul style="list-style-type: none"> ・体力維持と健康 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による健康被害を回復、改善する必要がある ・コロナ禍による外出が減少し、フレイルの増加が懸念される ・要介護者や認知症高齢者の増加が懸念される 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力測定への参加 広報活動 ・身近な場でのいきいき百歳体操などのフレイル予防活動を開催する。 ・早期に相談できるよう相談窓口を啓発する ・認知症サポーターを増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・西校区3か所にて体操サロンを毎週実施する ・協力団体（サロンインストラクター）との連携 ・いきいき百歳体操の継続 ・ささえりあ幸田の相談窓口へのつなぎ ・認知症サポーター養成講座の開催
		<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者のある方の情報がない ・障がい（者）に関する理解啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・実態がわからない ・個人情報観点から障がいのある方の把握が困難 ・アパート世帯等には回覧板が回っていない状況もあり、地域の色々な情報が入りにくいといった孤立に繋がる状況もある様子 ・障がいや障がい福祉に関する情報や知る機会が少ない ・障がいに関する相談先がどこか分かりづらい 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害に関する理解啓発 ・障がい者施設への理解を深める（研修会等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者相談支援センターじょうなんとの連携 ・障がい者相談支援センターから情報提供や研修を実施 ・障がい者サポーター研修（地域や学校対象） ・地域の障がい者施設と関連した行事等 ・相談先一覧の作成 	
	親子でのびのび育つまち	子ども・子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども、子育て世帯と地域との交流の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で赤ちゃん訪問の中止や、親子で気軽に集える場所が減少した ・転入転出も多く、核家族も多いため子育て世帯が孤立化しやすい ・周りに支援者が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動（日程表）、回覧板 ・保健子ども課の協力で健康相談、歯科検診、体力測定を実施予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサロン（さくらんぼ）月2実施 ・地域のつながりを深めるためのあいさつ運動 ・学校行事への参加 ・参加者LINE登録、行事等LINE発信 ・保健子ども課との連携 ・子育てに頑張るママ達の為のママさん体操（月1回実施予定） ・ささえりあ幸田、協力団体（インストラクター）との連携
		<ul style="list-style-type: none"> ・子ども 子育て世代の見守り 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人や、子どもや子育て世帯の実態把握が難しい ・複数の課題や育児負担感を抱える家庭もみられる 			
	つながりで強くなるまち	災害・防災	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の避難の支援体制 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の観点から実状把握が困難 ・身寄りのない単身障がい者の緊急時の対応（安否確認） 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者避難支援制度（要援護者登録者名簿）の活用、登録勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・校区防災LINE確立、活用 ・町内、校区での支援体制づくり ・災害を想定した防災訓練
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の交流の減少 ・成人期の社会参加と健康維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により、全世代において地域の交流が減少しており、住民同士の関係性が希薄である 	<ul style="list-style-type: none"> ・全世代が気軽に参加できるイベントの中で交流を深める ・行事やイベントの再開の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な世代が集まれるようなイベントの在り方を検討する 	